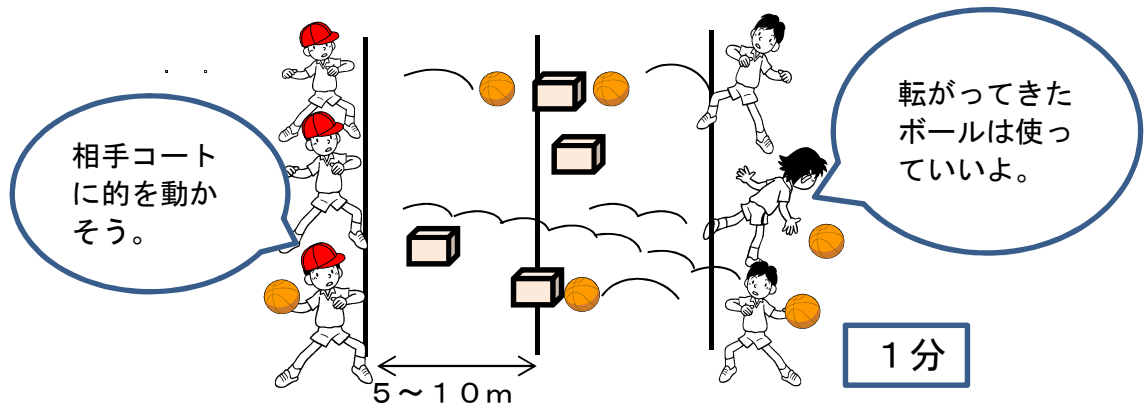


どんでんおしだしゲーム

ねらい	自分の思うようにボールを扱い、ねらった的に当てる。
時間	15分間
準備	ラインカー、ストップウォッチ、ボール、的（段ボール）



やり方	<p>① ボールを的に当て、制限時間内に相手コートに的を押し出す。</p> <p>② ボールはどれを使ってもよい。</p> <p>③ たくさんの的を相手チームに押し出したチームの勝ち。</p> <p>④ 勝敗の判断が難しい時は、的がコートに入っている面積を比べる。</p> <p>⑤ それも難しい時は、ジャンケンで決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本は、ボールを投げる（転がす）時は片手で行う。 ・ 片手が難しい児童は、両手でもよいこととする。 <p>発展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 的の大きさを変える。 ・ 時間、的の数、的までの距離を変える。
-----	--

「どんどんおしだしゲーム」の説明

1. 準備

- ラインカー
- ストップウォッチ
- ボール
- 的（段ボール）

2. 「どんどんおしだしゲーム」の進め方

- ① これから、どんどんおしだしゲームのルール説明を始めます。
- ② （チームごとに・列ごとに）ボールを持って線の上に並びます。
- ③ 向かい合った真ん中の線の上にある的をねらってボールを投げます。（転がします）
- ④ 1分間で、相手コートにたくさんの的を押し出したチームの勝ちです。
- ⑤ やり方はわかりましたか？
- ⑥ では、約束の確認をします。
- ⑦ 相手チームから転がってきたボールも使ってよいこととします。
- ⑧ 勝ち負けは、先生が的の場所、数を数えて発表します。
- ⑨ では、対戦場所に移動します。
- ⑩ 用意はいいですか？「よーい、始め。」

※ 説明は、実際に児童を使ってやり方を見せる方が分かりやすいと思います。
できれば、その時に、体の向きや投げ方の見本を見せてあげてください。

発展

- ・ 的の大きさを変える（段ボール・カラーコーン・ペットボトル等）。
- ・ 1ゲームの時間を変えたり、的の数、的までの距離を変えたりする。